

社会福祉法人  
 棚倉町社会福祉協議会  
 棚倉町大字棚倉字中居野68番地1  
 電話 (0247) 33-2623  
 FAX (0247) 23-1525

# しあわせ

## 家族介護教室を開催しました！

在宅で介護をしている方、今後の介護のために勉強しておきたい方などを対象に、全4回の日程で家族介護教室を開催しました。毎年開催しておりますので、興味のある方はぜひご参加ください。

電動ベッドや歩行器、四点杖などの福祉用具を実際に使ってみました。



自動車への乗り降りを実際に車イスに乗りながら体験！



紙オムツの種類や使い方を教えていただき、介助方法を体験！



食事の大切さ、栄養についての話を聞き、栄養補助食品やトロミ剤などを学びました。



社会福祉協議会は地域福祉の要として、多くの人々の善意に支えられ、福祉事業活動を行っています。住み慣れた町（地域）で安心して、生活できるよう、みんなで互助の心をはぐくみ、支え合い、福祉の「まちづくり」を推進しましょう。

### 目次

	ページ
・新年のご挨拶 .....	2
・御寄附者紹介・会員会費・愛ちゃん希望くんだより...	3
・生活支援コーディネーターだより .....	4
・しあわせ指定居宅介護支援事業所 .....	5
・地域包括支援センター .....	6～7
・ボランティアセンター .....	8～9
・お知らせコーナー .....	10

## 新年のごあいさつ

棚倉町社会福祉協議会  
会長（町長）

湯 座 一 平



新年明けましておめでとうございます。

町民の皆様におかれましては、それぞれの感慨や抱負を胸に、新しい年をお迎えになられたことと存じます。

また、日頃より当社会福祉協議会の運営につきましては、温かいご支援とご協力をいただきありがとうございます。

昨年は新型コロナウイルスの感染が拡大する中、福島県におきましても感染が拡大しており、県では流行の第8波に入ったと示され、インフルエンザとの同時流行が懸念されております。

町では、発症予防及び重症化の予防のため、接種の機会や相談体制を設けておりますが、町民の皆様におかれましては、今後も基本的な感染対策と二次感染を広げない取り組みにご理解とご協力をお願い申し上げます。

さて、社会や家庭のあり様が大きく変化し、地域においては人と人とのつながりが希薄化するなど住民の福祉課題や生活課題が多様化・深刻化しています。

この様な状況の下、当社会福祉協議会では民生児童委員協議会はもとより、ボランティア団体等と協働しながら町民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく社会の実現を目指す地域福祉活動を積極的に展開してまいりますので、なお一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

本年が、健康で喜びと幸せに満ちた1年となりますとともに、皆様方のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げ、新年のごあいさつとさせていただきます。



# ご寄附

社会福祉に役立ててくださいと、多くの方々から善意の寄附金が寄せられました。  
深く感謝申し上げます。(令和4年9月26日～令和4年12月13日)

## 御遺志による寄附 (順不同)

松本 喜好様	玉 野	金澤 義一様	関 口	沼野 博 様	岡 田	富岡 優子様	山 際
小林 裕人様	一 色	原 キヨ様	観音向	高萩 正三様	花 園	河治 甚市様	風呂ヶ沢
近藤 勝信様	祝部内	原 寛人様	富 岡	高橋 正夫様	富 岡	鈴木 直之様	金沢内
吉田 博文様	古 町	甲賀豊太郎様	中山本	石井 孝志様	福 井	小山田正則様	堤
鈴木 孝夫様	富 岡	原 幸夫様	浅川町				

## その他の寄附



★修明高校白藍祭実行委員一同様  
白藍祭の売上金の一部として



★みやぎ生活協同組合・コープふくしま様  
宅配フードドライブ贈呈

## 社会福祉協議会の会員会費にご協力ありがとうございました

町民の皆様には、社会福祉協議会の活動に賛同いただきありがとうございました。  
令和4年度会員会費の実績は下記のとおりとなりました。

総 額	1,625,000円	
内 訳	特別会員 12世帯	24,000円
	一般会員 3,196世帯	1,601,000円



この会員会費は、地域に根差した福祉活動を進めるための財源として有効な活用を図ってまいります。  
今後とも当協議会の事業運営についてご理解とご協力をお願いいたします。



## 愛ちゃん希望くんだより



## 赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金運動 ご協力ありがとうございました

10月1日から実施した「赤い羽根共同募金」「歳末たすけあい募金」には  
毎年ご協力を賜り感謝申し上げます。

募金結果と配分実績については、令和5年4月1日発行予定の当会広報  
「しあわせ第129号」にて報告いたします。



# 生活支援コーディネーターだより



## 高齢者サロンをご存じですか？

高齢者サロンとは、高齢者であればどなたでも参加できる通いの場です。地域住民が歩いて気軽に立ち寄ることができる場所で、おおむね月1回程度集まり、身体を動かしたり、物作り、栄養や歯科に関する講座、保健師による血圧測定や健康チェック、茶話会等を行います。現在、棚倉町では21カ所で開催しています。自分たちでやりたいことに挑戦できるよい機会です。皆さんの地域でもサロンはじめてみませんか？

※高齢者サロンの効果には以下のような効果が期待できます。

### 生きがいづくり

サロンは1人ひとりが主役です。楽しみや生きがいを見出し、社会参加の意欲を高めます！

### 居場所づくり

自宅以外の居場所ができ、閉じこもりの予防につながります。

### 仲間づくり

活動を共にする仲間ができます。仲間同士でお互いのことを気にかけるようになり、見守りの効果もあります。

### 健康づくり

血圧測定、健康チェックなどの保健指導を通して、自分の健康に関心を持ち、体調に気を配るようになります。



## 12月から新たに2地区でサロンが始まりました！

初回のサロンは、オリエンテーションを行いました。保健師による血圧測定・健康相談、現在の身体状況を確認する健康チェック表に回答いただいた後に、たなちゃん体操を行い、楽しく身体を動かしました。今後の活動については、参加者の皆さんと相談しながら進めていきます。

### ～中山本サロン～

第1回を12月7日開催。15名参加されました。  
場所：中山本中組集会所  
日時：毎月第1水曜日(1月は11日に開催)  
午前10時～11時30分



### ～漆草サロン～

第1回を12月8日開催。8名参加されました。  
場所：漆草集会所  
日時：毎月第2木曜日  
午前10時～11時30分



新型コロナウイルスの感染対策として、参加者の検温、体調確認、手指消毒、マスクの着用にご協力いただきます。また、体調不良・症状のある方は参加をご遠慮ください。

※サロン活動に興味のある方は棚倉町社会福祉協議会までご連絡ください。☎33-2623



# しあわせ指定居宅介護支援事業所



## ～介護保険の主治医意見書とは？～

前回、介護申請後に行われる認定調査についてご紹介しましたが、町では、認定調査を行うと共に、被保険者の主治医のいる医療機関へ「主治医意見書」の作成を依頼します。要介護認定を行う際には、これまでの治療歴や疾病の情報、現在の病状などについて医学的な意見を求めることとされており、主治医意見書に所定の事項を主治医に記載してもらうことになります。主治医意見書についての費用は無料です、依頼も町から行います。主治医がない場合は、指定された医療機関への受診が必要になりますので、町の申請窓口にてご相談ください。

### 認定調査票の基本調査項目（抜粋）

傷病に関する意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 診断名</li> <li>・ 症状としての安定性</li> <li>・ 傷病等の経過及び治療内容 など</li> </ul>
特別な医療 (過去14日間以内に受けた医療)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 処置内容（点滴の管理、中心静脈栄養等）</li> <li>・ 特別な対応（モニター測定、褥瘡の処置等）</li> <li>・ 失禁への対応（カテーテル等） など</li> </ul>
心身の状態に関する意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日常生活の自立度等について</li> <li>・ 認知症の中核症状（短期記憶等）</li> <li>・ 認知症の行動・心理症状（幻視・幻聴、昼夜逆転等）など</li> </ul>
生活機能とサービスに関する意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 栄養・食生活</li> <li>・ 現在あるかまたは今後発生の可能性の高い状態とその対処方針</li> <li>・ サービス提供時における医学的観点からの留意事項 など</li> </ul>

上記に記載した通り、医療的な意見だけでなく、日常生活の様子などが含まれる項目もありますので、日頃から、自宅での様子なども主治医へ話しておくようにしましょう。

町が実施した認定調査票と主治医意見書をもとに、介護にかかると想定される時間（要介護認定等基準時間）をコンピューターにより推計して算出し、一次判定として非該当または要支援1～要介護5に分類されます。この結果をもとに、二次判定として介護認定審査会が審査判定を行い、介護認定が決定することになります。次回は、認定審査会について、ご紹介します。



※介護支援専門員が住み慣れたご自宅での介護保険サービス利用等のお手伝いをします。

どうぞお気軽にご相談ください。

☎ 33-2623 （担当：江戸・安久津・西牧・土屋）



# こんにちは！地域包括支援センターです

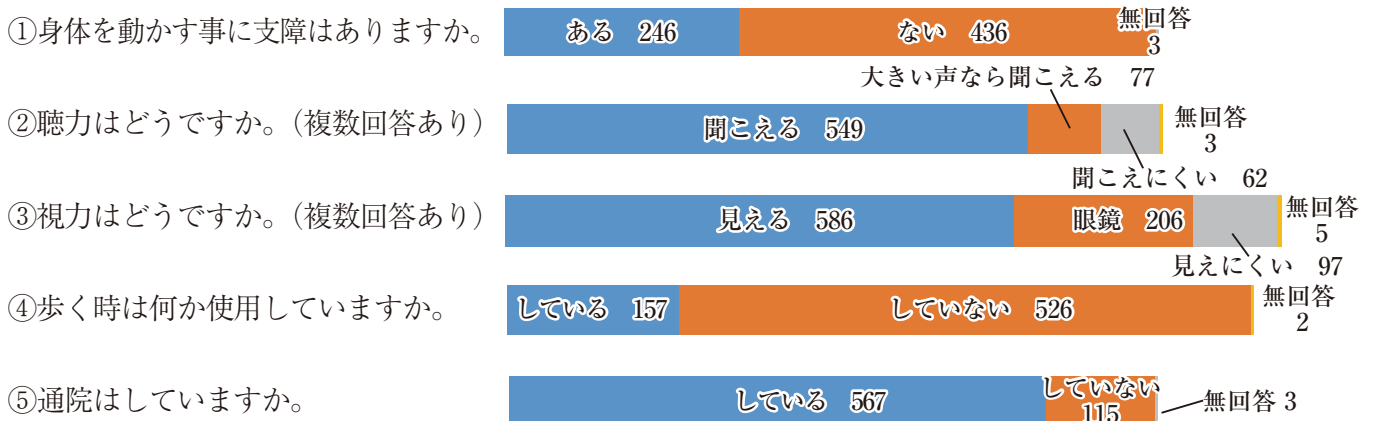
～地域包括支援センターは、高齢者又はその家族等のなんでも相談窓口です～ ☎33-7811

## 《高齢者支援アンケート集計結果》

町内に住む65歳以上の1人暮らし、75歳以上の高齢者世帯を対象に身体状況や生活環境などを把握するためアンケートを実施しました。

・実施期間 令和4年6月19日～8月21日 ・対象者数 867人 ・調査方法 民生委員による訪問  
・回答率 79% ・回答数：685人（棚倉：437人 社川：81人 高野：37人 近津・山岡：130人）

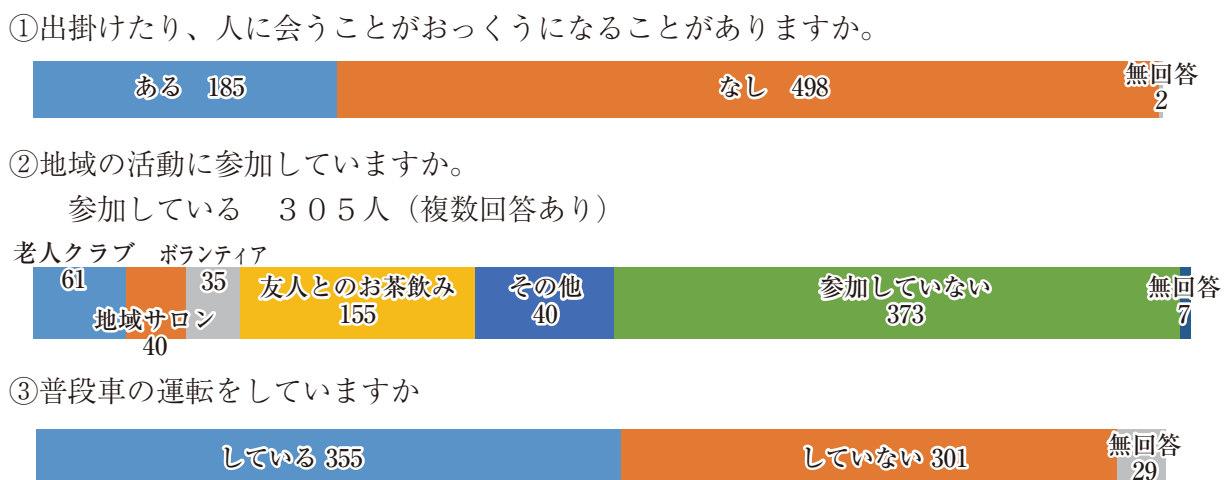
### 【1】身体状況について



### 【2】日常生活について（普段の家事をどのようにしているかお伺いしました）

	調理	買い物	掃除	洗濯	ゴミ出し
している	553	536	555	572	550
家族へ依頼	105	121	89	93	106
その他	10	21	25	4	16
無回答	8	7	16	16	13

### 【3】活動状況について



### 【4】支援環境について

①緊急連絡カードはありますか。  
・ある 149人 / ・ない 503人（登録したい38人） / ・無回答 33人

②緊急通報装置を設置していますか。

・している 81人 / ・していない 569人 (設置したい38人/不必要531人)  
・無回答 35人

③介護保険のサービスを利用していますか。

・している 96人 / ・していない 586人 / ・無回答 3人

【5】困りごとと要望

①災害時や急病などの緊急時に心配なことは何ですか。

- ・家が老朽化、地震の時が心配。 ・交通手段がない
- ・一人暮らしなので体調不良になった時に緊急連絡等が不安。
- ・近所の付き合いがないのでいざという時が不安。
- ・災害時の避難、どこに避難したらいいかわからない。
- ・バスの路線がなく不便、タクシー券が足りない。 など

②今後どんなサービスがあればよいと思いますか。(複数回答あり)

近所で集まる場 31	病院への送迎 123	食料品の配達 60	ゴミ出し 45	その他 20
---------------	---------------	--------------	------------	-----------

～アンケートの結果から～

- ・4割程度の人は身体を動かすことに何らかの支障があり、災害時に避難できるか不安があるという回答も多くありました。
- ・車の免許を返納した後の生活について不安の声がありました。また町の中心部から遠い地区については、移動手段の充実化を望む声が聞かれました。
- ・緊急連絡カード等について「登録したい」との回答も各地区で聞かれており、必要と感じていながら設置していない人も多いため、今後戸別訪問をしながら周知を図っていく必要があると感じました。

交通や医療など地域全体の課題もありますが、いただいたご意見を今後の活動に生かしていきます。回答いただいた地域の皆様ならびに民生委員さん、ご協力ありがとうございました。

令和4年度 1区自治会福祉懇談会

11月20日、1区自治会で年に1回開催している福祉懇談会に参加しました。

今年は24名が参加。「コロナに負けるな！いつまでも動ける身体を目指しましょう」と題して健康を保つポイントについての講話とシナプソロジーや介護予防体操を行いました。



第1回たなちゃんカフェを開催しました

11月22日、棚倉町立図書館でたなちゃんカフェ（認知症カフェ）を開催しました。今回はさくら薬局塙店の星正通氏（管理薬剤師）を講師に招き、「認知症と睡眠と薬の話」をテーマにお話していただきました。参加者からは「自分の飲んでいる薬と市販薬は一緒に飲んでもいいのか」「食前の薬を忘れたらいつ飲めばいいのか」など、たくさん質問が出ていました。

次回は1月24日（火）13：30～保健福祉センターで茶話会やシナプソロジー体操などを予定しておりますので、ご興味のある方はぜひご参加ください。



【お問い合わせ】棚倉町地域包括支援センター（担当：後藤、西牧（和）、川崎、円谷、小林）

# ボランティアセンター

～ボランティアでつながる地域づくり～



## 第76回福島県社会福祉大会に参加しました！

『たなぐら語りの会』福島県知事感謝を受賞！

五十嵐正子民生委員・坂本テル子民生委員福島県福祉大会会長表彰を受賞！

『歌体操たんぽぽ』福島県社会福祉協議会会長表彰を受賞！



11月11日（金）二本松市民会館で行われた『第76回福島県社会福祉大会』に民生委員の五十嵐正子さん、坂本テル子さん、たなぐら語りの会仁平武子さん、歌体操たんぽぽの塩田トミ子さんが参加しました。

フリーアナウンサー大和田 新氏の「伝えることの大切さ 伝わることのすばらしさ」という記念講演があり、式典では地域社会への長年の功労が認められ表彰を受けました。



## 棚倉町赤十字奉仕団 ～災害時炊き出し訓練～

11月13日（日）に実施された町火災防御訓練にともない、棚倉町赤十字奉仕団による災害時炊き出し訓練が行われ、21名の団員が参加しました。垂石委員長の号令のもと、担当ごとに分かれてハイゼックス米と豚汁を調理し、高野地区消防団員の皆さんに提供しました。



## 絵手紙の会 福寿草

～まごころを込めて描きました～

毎年恒例となりました寿恵園への絵手紙展示ですが、今年も12月5日（月）に届けることができました。

季節の花、風物詩、果物等、温もりが感じられる作品52枚を展示させていただきました。

コロナ禍で活動が制限される中ですが、色鮮やかな作品を眺めて、楽しんでいただきたいと思います。







# お知らせコーナー

## 《 心配ごと相談 》

【民生委員による相談】 日時 毎月第2月曜日午前9時～正午（祝祭日の場合は翌日）  
1月10日 2月13日 3月13日

【弁護士による相談】 日時 毎月第3木曜日 午前10時30分～午後3時  
1月19日 2月16日 3月16日

※あらかじめ電話 **【33-2623】** で予約をしてお越しください。

※電話による受付予約は、前日 9時 ～ 17時まで  
当日 9時 ～ 12時まで とします。

※来所による受付は、当日午前9時～午後3時までとします。

※相談については秘密を守ります。 ※相談は棚倉町保健福祉センター内相談室で行います。

※無料で相談に応じますのでお気軽にご利用下さい。

◆新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止とする場合があります◆

## 地域福祉ネットワーク活動のご案内

○福祉活動をする行政区や自治会にその活動費の一部を助成します。

- ・声かけ、安否確認及びふれあい訪問等の見守り活動等
- ・福祉活動の各種研修会、会議等の開催等

○地域サロン 地域のコミュニケーションの強化、健康増進などを目的に実施

活動内容：各地区での茶話会、趣味活動、レクリエーション等

場 所：地域の集会所等

対 象：どなたでも参加できます

助 成：行政区単位

参加者10人以下 1,000円/回

参加者15人以下 1,500円/回

参加者16人以上 2,000円/回



※各地域の要望により開催しておりますので、お気軽にご相談ください。〔☎33-2623〕

## 車椅子を貸し出します

身体に障がいがあり、歩行困難な方のために車椅子をお貸しします。

車椅子の疑似体験（講習会等）に利用したい方にもお貸しいたします。お気軽にご相談ください。



## 未使用のタオルと 手作り雑巾ボランティアさん募集中！

家庭にある未使用のタオルを集めています。  
また集めた未使用のタオルを雑巾に縫ってくださる方も募集します。

縫ってもらった雑巾は町内の学校や施設に贈呈する予定です。

連絡先：ボランティアセンター 小林

TEL 33-2623